

よこすか／しんかい6500 研究航海報告

- \* 航海番号 YK21-09S 次研究航海
- \* 航海名称 (和文) 深海底におけるマントル遷移層探査：改良型深海地球電場観測システム (EFOS-X) と広帯域海底地震観測システム (NX-2G) の開発  
(英文) Geophysical sounding of mantle transition zone from deep seafloor: development of improved deep-sea electric field observation system (EFOS-X) and broad-band ocean bottom seismic observation system (NX-2G)
- \* 観測海域 (和文) 青ヶ島東方沖海域  
(英文) Sea area off the eastern coast of Aogashima
- \* 航海期間 令和 3 年 6 月 2 日 (水) ~ 令和 3 年 6 月 6 日 (日)
- \* 出港日時・場所 6 月 2 日 9 時 横須賀日産6号岸壁
- \* 入港日時・場所 6 月 6 日 11 時 JAMSTEC 横須賀岸壁
- \* 寄港期間・場所 なし
- \* 研究課題 深海底におけるマントル遷移層探査：改良型深海地球電場観測システム (EFOS-X) と広帯域海底地震観測システム (NX-2G) の開発
- \* 主席研究員 (氏名・所属・職名・e-mail アドレス ◎は@)  
清水久芳・東京大学地震研究所・教授・shimizu@eri.u-tokyo.ac.jp
- \* 研究内容, 主調査者 (e-mail アドレス), 観測項目
  1. 深海底におけるマントル遷移層探査：改良型深海地球電場観測システム (EFOS-X) の開発、清水久芳 (shimizu@eri.u-tokyo.ac.jp)、地球電場 (EFOS-X)・地球電磁場 (OBEM)
  2. 深海底におけるマントル遷移層探査：広帯域海底地震観測システム (NX-2G) の開発、塩原肇 (shio@eri.u-tokyo.ac.jp)、地震 (NX-2G、BB0BS)・流速 (OBDC)

\* 乗船研究者氏名・所属・職名

清水 久芳・東京大学地震研究所・教授

塩原 肇・東京大学地震研究所・教授

歌田 久司・東京大学地震研究所・名誉教授

馬場 聖至・東京大学地震研究所・准教授

Kim HyeJeong・東京大学地震研究所・大学院生

伊藤 亜妃・海洋研究開発機構・副主任研究員

多田 訓子・海洋研究開発機構・研究員

太田 豊宣・有限会社テラテクニカ・社員

\* 航跡・測点図

航跡図

